

当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】

神奈川県における急性期脳梗塞に対する再開通療法の登録観察研究

【目的】

神奈川県内の急性期病院において、急性期脳梗塞に対する tPA 静注療法および脳血管内治療による再開通治療（血栓回収療法）の実施状況、治療成績、良好な転帰に寄与する因子などを明らかにすることを目的としています。さらに血栓回収療法目的の転院搬送の実態、治療受容困難な地域の存在、本治療に関する問題点などを検討します。

*tPA 静注療法：tPA（アルテプラゼ）という薬を使用し、脳の血管に詰まった血栓を溶かすことで、脳血流の改善を期待する治療

【対象】

倫理委員会承認後～2022 年 3 月の間に、再開通療法（tPA 静注療法およびカテーテルを用いた血栓回収療法）を受けた急性期脳梗塞の患者さん

【方法】

診療記録より当院研究担当医師が情報を収集し、オンライン上の調査票へ入力します。入力したデータは研究事務局（聖マリアンナ医科大学東横病院 脳神経内科）で保管され、解析されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は匿名化するため、氏名などの特定の個人を識別できるような情報が外部に漏れることはありません。

【利用する試料・情報】

診療記録（年齢、性別、合併症、内服薬、画像検査（CT/MRI 等）の所見、採血結果、脳梗塞に対する治療状況〔tPA 静注療法や脳血管内治療の詳細含む〕等）

【研究期間】

倫理委員会の承認が得られてから 2022 年 9 月 30 日まで

【研究代表者】

研究代表者：聖マリアンナ医科大学東横病院 脳神経内科 植田 敏浩

【共同研究機関】

聖マリアンナ医科大学東横病院、聖マリアンナ医科大学病院等、神奈川県内の急性期脳卒中診療施設

*詳細は神奈川県急性期再開通療法登録研究ホームページ「K-NET registry」をご参照ください

<https://k-net.sbcs.jp/outline.html>

【当院の研究責任者】

脳血管内治療科 増尾 修

【連絡先】

横浜市立市民病院 〒240-8555 横浜市保土ヶ谷区岡沢町 56

電話 045-331-1961（病院代表） 脳血管内治療科 増尾 修、鐵尾 佳章

神経内科 山口 滋紀

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。

また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。